

新年度がスタートし、そろそろ子ども達も新しい環境に慣れ、日々の学習活動に楽しく取り組んでいることと思います。さて、地域支援センターでは、「きらら」の発行をとおして、地域や校内の支援状況や特別支援教育に関する情報について発信していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。


今回は、新しいセンター員の紹介と主な活動内容について紹介します。

今年度のセンター員を紹介します



- 地域支援センター主任 庄司 智子(高) ○特別支援教育コーディネーター 根本 正樹(高)
- 地域支援センター員 高橋 理恵・阿久津 由紀(高) 原田 友加(中) 船ヶ山 範子(小)
- 教育支援アドバイザー 水野 栄子

今年度から教育支援アドバイザーとして、水野栄子先生をお迎えしました。主に、校外へ出かける支援に入っていただく予定です。
よろしくお願いいたします！



地域支援センターの活動を紹介します



出かける支援

<相談支援>

地域の幼稚園や保育園、小学校、中学校、高等学校を訪問し、特別な支援が必要な児童生徒に対して、一緒に支援について考えていきます。

<研修支援>

特別支援教育に関する研修を行っています。学校関係だけでなく、福祉関係や教育委員会が主催する研修も受け付けています。

<電話相談・教育相談>

子どもの療育に関する電話相談や、就学に向けた教育相談を随時行っています。

<発達支援教室への参加>

地域の保健師さんが行っている、就学前の幼児を対象にした支援教室に参加しています。

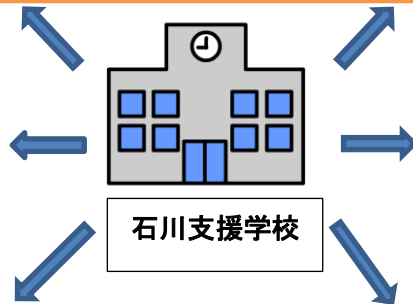
<自立支援協議会への参加>

保健福祉関係との連携として、各地域の自立支援協議会に参加し情報交換を行っています。

<支援会議の開催>

外部機関や関係者が集まり、児童生徒への適切な対応や支援についてケース会議を行っています。

石川支援学校



校内支援も行っています

保護者支援



学校生活や子どもへのかかわりについて何か不安や悩みがあるときは、地域支援センターでも随時相談を受け付けています。相談内容によっては、保健福祉等の関係機関を交えたケース会議も行っています。何かありましたら、各学部のセンター員が担任までお声かけください。

〈これまでの相談例〉

- ・福祉サービスの利用全般について
- ・移動支援や放課後デイ、日中一時支援について 等

※お子さんの居住地によって受けられるサービスや事業所は違います。情報提供だけでなく、各地区の担当者をつないでいく支援も行います。

必要に応じてケース会議を行い、児童生徒の対応について支援策を考え、役割分担をしながら協力して学級運営ができるよう支援していきます。

学級支援



地域との連携も行っています

地域支援センターでは、児童生徒のみなさんが在住する各市町村の関係機関との連携を図るために、①須賀川（須賀川市・岩瀬郡）②石川（石川郡）③しらかわ（白河市・西白河郡）④東白川（東白川郡）の4地域のそれぞれの自立支援協議会（療育：子ども部会）に参加しています。

主な構成メンバーは、各市町村の保健福祉課職員、保健師、教育委員会、相談支援専門員、障がい児通所支援事業所、管内小中学校代表、幼稚園代表の方々と地域における支援の必要な子ども達に関する現状や課題について協議したり、情報交換を行ったりしています。開催については、毎月定例で行う地域もあれば年に2～3回開催する地域もあり、取組の差が見られるのが現状です。

また、広報活動として4月25日には石川郡内、5月1日は東白川郡内の各保健福祉部局、教育委員会に学校長と地域支援担当者で訪問し、本校に在学する児童生徒への支援のご協力をお願いしてまいりました。5月9日には白河市、西白河郡内、須賀川市、岩瀬郡内の各関係機関にも同様に訪問する予定です。



〈お知らせ〉

○学校見学会

日時：5月31日（木） 9：00～11：50

対象：県中・県南地区の学校関係者や教育委員会職員、福祉関係職員、本校への就学を考えている保護者
※本校の授業公開や施設見学をとおして、特別支援教育や地域支援についての理解・啓発を図ります。



○夏季セミナー

日時：7月30日（月） 9：00～16：00

対象：県内の特別支援学校職員や県中・県南地区の学校関係者、教育委員会職員、福祉関係職員

内容：（午前）事例検討会（困難事例を取り上げ、一緒に支援策について考えます。）

（午後）講演会（NPO法人らんぷらんぷらざ理事長 安藤壽子氏講演）

※学習障がいの読み書き指導についての講演をしていただく予定です。



詳細は学校のHPにも掲載しますので、どうぞご覧ください。

